



平成28年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年3月11日
上場取引所 東

上場会社名 ベルグアース株式会社
 コード番号 1383 URL <http://www.bergearth.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 一彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部管掌 (氏名) 越智 正勝 (TEL) 0895-20-8231
 四半期報告書提出予定日 平成28年3月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年10月期第1四半期の連結業績 (平成27年11月1日～平成28年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第1四半期	431	2.2	△244	—	△245	—	△160	—
27年10月期第1四半期	422	—	△198	—	△198	—	△132	—

(注) 包括利益 28年10月期第1四半期 △192百万円(—%) 27年10月期第1四半期 △133百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第1四半期	△126.78	—
27年10月期第1四半期	△104.09	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年10月期第1四半期	3,473	1,164	30.0
27年10月期	3,995	1,369	30.5

(参考) 自己資本 28年10月期第1四半期 1,040百万円 27年10月期 1,217百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年10月期	—	—	—	—	—
28年10月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年10月期の連結業績予想 (平成27年11月1日～平成28年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	6.3	△77	—	△72	—	34	2.1	26.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年10月期1Q	1,269,900株	27年10月期	1,269,900株
② 期末自己株式数	28年10月期1Q	144株	27年10月期	144株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年10月期1Q	1,269,756株	27年10月期1Q	1,269,836株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの第1四半期連結累計期間(11月～1月)の業績につきましては、主力製品である野菜苗の需要が全国的に減少する時期であるため、売上高が他の四半期と比較して少額となる傾向にあります。一方、コスト面では、減価償却費や間接部門の人件費等が各四半期に概ね均等に発生することに加え、燃料費等の冬季経費が発生するなど季節的な業績変動要因があります。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は431,649千円と前年同四半期と比べ9,127千円(2.2%)の増収となりました。損益面につきましては、営業損失244,099千円(前年同四半期は営業損失198,596千円)、経常損失245,212千円(前年同四半期は経常損失198,894千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は160,975千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失132,175千円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

① 野菜苗生産販売事業

当第1四半期連結累計期間の売上高は362,158千円と前年同四半期と比べ16,635千円(4.8%)の増収となりました。損益面につきましては、連結子会社であるベルグ福島株式会社の生産開始に伴い減価償却費等の製造費用が純増した結果、セグメント損失(営業損失)は132,208千円(前年同四半期はセグメント損失97,669千円)となりました。

品目分類別の売上高は次のとおりであります。

品目分類	売上高(千円)	前年同四半期比(%)
トマト苗	132,479	96.8
キュウリ苗	124,193	108.4
ナス苗	11,196	115.3
スイカ苗	6,429	99.1
メロン苗	68,951	115.2
ピーマン類苗(注)	1,088	33.4
その他	17,818	120.7
合計	362,158	104.8

(注) ピーマン類として、ピーマン・パプリカ・シシトウ・トウガラシをまとめて表示しています。

規格分類別の売上高は次のとおりであります。

規格分類	売上高(千円)	前年同四半期比(%)
ポット苗(7.5cm～15cm)	167,003	105.8
当社オリジナル(アースストレート苗、ヌードメイク苗、e苗シリーズ等)	119,255	99.5
セル苗(288穴～72穴)	60,943	105.5
その他	14,959	149.2
合計	362,158	104.8

(注) ポット苗は、ポリエチレンのポット(ポリ鉢)で育苗した一般的な苗であり、ポットのサイズが大きくなると苗のサイズも大きくなります。セル苗は、小さな穴が連結した容器(セルトレイ)で育苗した苗であり、穴数が増えると苗のサイズが小さくなります。

納品地域分類別の売上高は次のとおりであります。

納品地域分類	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)
北海道・東北	39,632	101.6
関東	240,919	104.5
中部・甲信越・北陸	35,890	102.9
近畿・中国	18,451	93.7
四国	9,300	83.3
九州・沖縄	17,964	174.9
合 計	362,158	104.8

② 流通事業

資材部門の売上高は16,199千円(前年同四半期比2.1%増)、農産物部門の売上高は14,862千円(前年同四半期比0.6%増)となったものの、コンビニエンスストア部門において、自動車専用道路開通の影響を受け、交通量の減少により客数が減少した結果、売上高は36,216千円(前年同四半期比19.5%減)となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における流通事業の業績は、売上高67,278千円(前年同四半期比11.0%減)、セグメント損失(営業損失)8,882千円(前年同四半期はセグメント損失5,936千円)となりました。

③ 海外事業

当事業部門におきましては、中国山東省にて野菜苗及び花苗の生産、鉢花(シクラメン)の生産、トマト及びアスパラガス等の青果物の生産を中心とした施設園芸を展開しております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高2,213千円(前年同四半期比60.4%増)、セグメント損失(営業損失)8,812千円(前年同四半期はセグメント損失7,454千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ521,323千円(13.0%)減少の3,473,904千円となりました。これは、有形固定資産の増加332,003千円、現金及び預金の減少535,057千円、受取手形及び売掛金の減少549,982千円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ316,324千円(12.0%)減少の2,309,643千円となりました。これは支払手形及び買掛金の減少314,334千円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ204,998千円(15.0%)減少の1,164,261千円となりました。これは、剰余金の配当及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年10月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間において概ね計画通り推移していることから、平成27年12月11日に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	931,239	396,181
受取手形及び売掛金	994,362	444,379
商品及び製品	10,056	8,883
仕掛品	64,678	162,768
原材料及び貯蔵品	77,063	105,617
その他	56,816	164,737
貸倒引当金	△78	△113
流動資産合計	2,134,138	1,282,454
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	940,904	1,243,123
機械及び装置(純額)	85,325	299,593
土地	477,187	479,224
その他(純額)	200,109	13,590
有形固定資産合計	1,703,527	2,035,531
無形固定資産	36,331	36,532
投資その他の資産	121,231	119,386
固定資産合計	1,861,090	2,191,450
資産合計	3,995,228	3,473,904

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	640,936	326,601
短期借入金	300,000	348,700
1年内返済予定の長期借入金	217,960	220,244
未払金	152,094	175,583
未払法人税等	10,320	2,539
賞与引当金	45,900	22,355
その他	280,511	257,848
流動負債合計	1,647,723	1,353,872
固定負債		
長期借入金	907,171	848,345
資産除去債務	41,219	70,734
その他	29,853	36,691
固定負債合計	978,245	955,771
負債合計	2,625,968	2,309,643
純資産の部		
株主資本		
資本金	331,494	331,494
資本剰余金	241,494	241,494
利益剰余金	638,972	465,299
自己株式	△204	△204
株主資本合計	1,211,756	1,038,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,681	2,636
為替換算調整勘定	611	260
その他の包括利益累計額合計	5,292	2,896
非支配株主持分	152,211	123,281
純資産合計	1,369,260	1,164,261
負債純資産合計	3,995,228	3,473,904

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)
売上高	422,522	431,649
売上原価	412,015	448,106
売上総利益又は売上総損失(△)	10,507	△16,456
販売費及び一般管理費	209,104	227,642
営業損失(△)	△198,596	△244,099
営業外収益		
受取利息	86	4
受取配当金	50	60
受取手数料	1,631	1,299
貸倒引当金戻入額	584	-
その他	1,697	1,309
営業外収益合計	4,050	2,673
営業外費用		
支払利息	1,361	1,368
持分法による投資損失	2,665	2,406
その他	321	11
営業外費用合計	4,348	3,787
経常損失(△)	△198,894	△245,212
税金等調整前四半期純損失(△)	△198,894	△245,212
法人税、住民税及び事業税	475	512
法人税等調整額	△64,296	△55,965
法人税等合計	△63,820	△55,453
四半期純損失(△)	△135,074	△189,759
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,898	△28,783
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△132,175	△160,975

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)
四半期純損失(△)	△135,074	△189,759
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,247	△2,044
為替換算調整勘定	683	△497
その他の包括利益合計	1,930	△2,542
四半期包括利益	△133,143	△192,301
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△130,501	△163,478
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,642	△28,822

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	野菜苗生産 販売事業	流通事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	345,523	75,619	1,380	422,522	—	422,522
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,187	—	—	1,187	△1,187	—
計	346,710	75,619	1,380	423,710	△1,187	422,522
セグメント損失(△)	△97,669	△5,936	△7,454	△111,059	△87,537	△198,596

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△87,537千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	野菜苗生産 販売事業	流通事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	362,158	67,278	2,213	431,649	—	431,649
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,853	2,529	1,147	5,530	△5,530	—
計	364,012	69,807	3,360	437,180	△5,530	431,649
セグメント損失(△)	△132,208	△8,882	△8,812	△149,903	△94,195	△244,099

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△94,195千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。